

なか

あんぜん

雪の中の安全

ゆきみち あんぜん ある

《雪道を安全に歩くポイント》

ころ き
転ばないように気をつけて！

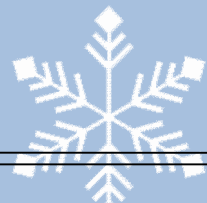
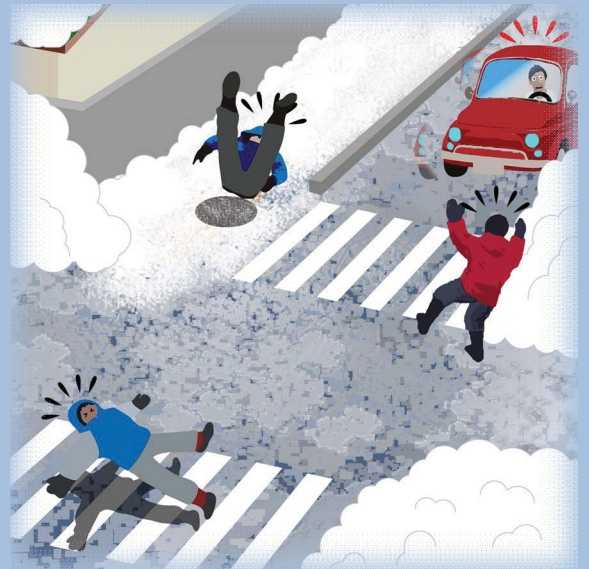
どうろ ちゅうい
道路はすべりやすいから注意しよう！
おうだんぼどう うえ
(横断歩道やマンホールの上がすべりやすいよ！)

くるま
車もすべるよ！

ゆきみち くるま きゅう と
雪道では車もすべりやすく、急に止まれません。
くるま とお す と おうだんぼどう
車が通り過ぎるか、止まってから横断歩道をわたろう！

まえ み
前をよく見て！

つ ゆき じよせつ ゆき みとお わる ぼしよ
積もった雪や除雪した雪で見通しの悪い場所があります。
こうさてん ま かど さゆうかくにん
交差点や曲がり角はしっかり左右確認しよう！
とき とく ちゅうい
ふぶきの時は特に注意しよう！



《こんなところに近づかないようにしよう》

した きけん
のき下は危険！

した らくせつ きけん ちか
のき下は落雪などで危険だから近づかないようにしよう！
とく はれ あたた ひ やね ゆき お
(特に晴れて暖かい日は、屋根から雪やつららが落ちやすいよ！)

じよせつき ちか
除雪機には近づかない！

ふゆ じよせつき て あし ま こ じこ おお はっせい
冬には、除雪機に手や足を巻き込まれる事故が多く発生しています。
じよせつき ちか
除雪機には近づかないようにしよう！

すいろ ちゅうい
水路に注意！

ふゆ すいろ ゆき う み
冬の水路は雪に埋もれて見えにくいので近づかないように
すいろ ふか ゆき はい つめ
しよう！(水路は深く、たくさんの雪が入っていたり、冷たい
みず なが お きけん
水が流れていたりするので、落ちたらとても危険だよ！)



はな あ
○ **みんなで話し合ってみよう!**

- ゆき つ おも ばしょ か ゆき ふ き
・雪が積もったあと、あぶないと思う場所を書きましょう。 ・雪が降ったら、あなたはどんなことに気をつけますか。



Blank writing area with horizontal lines for notes.

Blank writing area with horizontal lines for notes.

やまがたけん おおゆき じふぶき
○ **山形県の大雪・地吹雪**

けんない ゆき ふ つ さいこうきろく ひじおり おおくらむら
県内で雪が降り積もった(積雪)最高記録は、肘折(大蔵村)の414cmです。

しんじょう にち ゆき つ しょうないちほう じめん ふ つ ゆき
新庄では、1日だけで86cmも雪が積もったことがあります。また、庄内地方では地面に降り積もった雪が、
かぜ ふ あ じふぶき まえ み
風によって吹き上げられる「地吹雪」となり、前が見えにくくなることもあります。

みぎ しゃしん ねん がつ にち さつえい
右の写真は、2011年1月21日に撮影
にしかわまち ひ せきせつさいこうきろく
した西川町です。この日の積雪最高記録
は、273cmでした。



ひょうご かんが
○ **標語を考えよう!**

ゆき なか あんぜん せいかつ ひょうご かんが
雪の中で安全に生活するための標語を考えよう!

れい とう ゆきお いのち
例:お父さん 雪下ろしには 命づな



ゆき あんぜん つく
○ **雪の安全マップを作ってみよう!**

ゆき みとお わる うえ ゆき お すいろ いち ふゆ せいかつ き ばしょ
雪で見通しの悪いところ、上から雪が落ちてきそうなところ、水路の位置など、冬の生活で気をつける場所
はな あ じぶん まち ちず あらわ
をみんなで話し合おう。そして、自分たちの町の地図(マップ)に表してみよう。



発行:平成24年11月

発行者:山形地方気象台、山形県教育委員会

問い合わせ先:山形地方気象台 TEL:023-622-0632

「指導資料『雪の中での安全』の特徴と活用方法について」

1 目 的

山形県雪対策基本計画（第3次）（平成24年10月改訂）及び山形県雪対策行動計画（平成24年10月策定）に基づき、児童生徒等に対する降積雪期における安全教育のための指導資料を作成しました。

2 指導資料の特徴（作成のポイント）

- ① 雪の中の生活で注意するポイントをまとめました。
＜雪道を安全に歩くポイント＞では、主に道路を歩く時の注意点を、
＜こんなところに近づかないようにしよう＞では、雪の中での生活で、データの多いのちに関わる事故について載せました。
- ② ＜みんなで話し合ってみよう！＞では、上記の注意するポイントを受けて、地域の実情に合わせて降積雪時において自分の身の回りの危険を予測させ、適切に行動できるよう一人ひとりに考えさせるため、一人ひとりが記入できるようにしました。
- ③ ＜山形県の大雪・地吹雪＞についての読み物資料です。
- ④ 一人ひとりが、雪の中での生活の注意点について＜標語を考えよう！＞を設け、より考えを深められるようにしました。
- ⑤ ＜雪の安全マップを作ってみよう！＞では、身の回りから地域へと雪の中の安全について考えを広げるものです。

3 指導資料の活用方法について

- ・ 県ホームページ（下記アドレス参照）に掲載し、使用する場合にはダウンロードし、必要枚数を印刷して活用してください。
- ・ パソコンやプロジェクター、電子黒板等、ICT機器をご活用ください。
- ・ 学校、地域において降積雪期の実情に合わせて活用くださるようお願いいたします。

<参考>

○資料のホームページアドレス

【降積雪期における安全教育のための指導資料「雪の中での安全」】
教育庁スポーツ保健課

(<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kyoiku/700021/yukinoanzen.html>)